

(13) 出 納 室

出納室 平成22年度予算要求及び査定の概要

予算要求方針

<基本方針>

法令に基づき、適正な出納事務を行うとともに、資金運用については、安全確実かつ効率的な運用を行い、より一層の運用益確保に努めます。

<平成22年度の主な取組>

- 1 法令に基づき、適正な出納事務の維持に努めます。
 - (1) 現金、基金、有価証券、物品の出納及び保管を正確適正に行います。
 - (2) 支出事務に係る書類の審査を厳正に実施します。
 - (3) 決算の調製を正確適正に行います。
- 2 安全確実かつ効率的な資金運用を行い、より一層の運用益確保に努めます。

予算要求額及び査定結果

<出納室合計>

(単位：千円)

平成21年度 当初予算額	平成22年度予算				
	予算要求額	財政局長査定		市長査定	
		予算要求額	査定額	予算要求額	査定額
94,021	94,378	94,378	127,243	94,378	127,243

<出納室主要事業>

(単位：千円)

優先 順位	事業名 事業の概要	所 属	平成21年度 当初予算	平成22年度 要求額	財政局長査定		査定理由
					市長査定	市長査定	
1	会計管理事務事業 厳正な支出審査を行うとともに、日々の収入・支出の電算処理を行い、効率的で、適正な出納事務を実施します。	出納課	72,218	73,668	71,568	71,568	介護保険料及び国民健康保険税のコンビニエンスストアでの納付に係るテスト経費について、事業実施が見送られたことから、テスト経費の予算化を見送りました。 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。
					71,568	71,568	
2	物品管理事務事業 各課所及び出先機関の共通物品の管理、保管、払出しを行い、共通物品(備品)の不用処分を行います。	出納課	21,803	20,710	20,710	20,710	内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。
					20,710	20,710	
合計			94,021	94,378	92,278	92,278	

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分		
1	会計管理事務事業	新規	拡大	継続
会計区分	款	項	目	所管
一般会計	2	1	4	出納室 出納課
事務事業の位置付け				
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名	
総合振興計画新実施計画	事業コード	30021	事業名	マルチペイメント等構築事業
根拠法令等	地方自治法、さいたま市会計規則			
予算要求事業の概要				
内容	1 収入及び歳出予算による支払全般、基金及び有価証券の出納・保管に関すること、県民税の払込み、小切手の振出し、支出負担行為の確認、支出に係る証拠書類の審査等会計事務全般に関する事業を行います。 2 市税及び国保等のコンビニ収納実施予定に係る事前準備を行います。			
目的・目標	<目的> 収入及び支払の出納事務を効率的、効果的に実施します。 <目標(平成22年度末)> 1 市税をコンビニ収納導入します。			
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> 1 市税のコンビニ収納導入のためのテスト完了予定 <課題>			
今後のスケジュール	・平成22年度 市税のコンビニ収納導入予定 国保、介護保険のコンビニ収納導入のためのテスト ・平成23年度 国保、介護保険のコンビニ収納導入予定 その他収入のコンビニ収納導入のためのテスト ・平成24年度 その他収入のコンビニ収納導入予定			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	72,218	<積算内訳> 1 収入・支出日計処理経費等 72,218
	財源内訳 諸収入 一般財源	2,770 69,448	
平成22年度	当初予算要求	73,668	<積算内訳> 1 収入・支出日計処理経費等 63,378 2 統合基盤上の収入システム変更に伴う経費【新規】 8,190 3 国保・介護保険料コンビニ収納テスト経費【新規】 2,100
	財源内訳 諸収入 一般財源	2,731 70,937	<要求理由> 収入・支出日計処理経費等の経常経費として要求したものと、基幹システムオープン化に伴う統合基盤上の収入システム変更に伴う経費、国保・介護保険料のコンビニ収納導入に伴うテスト経費を要求するものです。
	財政局長査定	71,568	<査定内容> 1 収入・支出日計処理経費等 63,378 2 統合基盤上の収入システム変更に伴う経費【新規】 8,190 3 国保・介護保険料コンビニ収納テスト経費【新規】 0
	財源内訳 諸収入 一般財源	2,731 68,837	<査定理由> 介護保険料及び国民健康保険税のコンビニエンスストアでの納付に係るテスト経費について、事業実施が見送られたことから、テスト経費の予算化を見送りました。
	市長査定	71,568	<査定内容> 同上
	財源内訳 諸収入 一般財源	2,731 68,837	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。

平成 22 年度 予算要求事業調書

1 予算要求事業の概要

事業名(予算の事務事業名)		区分	
2	物品管理事務事業	新規	拡大 継続
会計区分	款	項	目
一般会計	2	1	4
所管 出納室 出納課			
事務事業の位置付け			
しあわせ倍増プラン2009	番号		事業名
総合振興計画新実施計画	事業コード		事業名
根拠法令等	地方自治法、さいたま市物品会計規則		
予算要求事業の概要			
内容	各課所及び出先機関の共通物品の管理、保管、払出し、共通備品の不用物品処分等を行います。		
目的・目標	<目的> 物品に関する出納事務を効率的、効果的に実施します。 <目標(平成 年度末)>		
現状と課題	<現状(平成21年度末見込み)> <課題>		
今後のスケジュール			

2 予算要求の内容と査定結果

(単位：千円)

区分	金額	備考	
平成21年度	当初予算	21,803	<積算内訳> 1 共通物品の保管、管理、払出し等 21,803 (1)封筒、賞状、委嘱状等の印刷及び払出し (2)職員用椅子、机、更衣ロッカーの購入及び払い出し (3)不用となった共通備品(椅子、机、更衣ロッカー)の処分
	財源内訳 一般財源	21,803	
平成22年度	当初予算要求	20,710	<積算内訳> 1 共通物品の保管、管理、払出し等 20,710 (1)封筒、賞状、委嘱状等の印刷及び払出し (2)職員用椅子、机、更衣ロッカーの購入及び払出し (3)不用となった共通備品(椅子、机、更衣ロッカー)の処分
	財源内訳 一般財源	20,710	<要求理由> 共通物品の保管、管理、払い出し等を行う上での必要経費として要求するものです。
	財政局長査定	20,710	<査定内容> 1 共通物品の保管、管理、払出し等 20,710 (1)封筒、賞状、委嘱状等の印刷及び払出し (2)職員用椅子、机、更衣ロッカーの購入及び払出し (3)不用となった共通備品(椅子、机、更衣ロッカー)の処分
	財源内訳 一般財源	20,710	<査定理由> 内容及び積算を確認し、適正であると認められるため要求のとおりとしました。
	市長査定	20,710	<査定内容> 同上
	財源内訳 一般財源	20,710	<査定理由> 財政局長査定の内容及び理由について、適正と認められるため、財政局原案のとおりとしました。